

公立置賜総合病院

第13回がん診療委員会 教育研修部

緩和ケア部門講演会

日時：令和6年10月25日（金）

17:30～19:00

会場：大研修室

■ドラッグインフォメーション17:30～

特別講演

17:45～19:00

座長：公立置賜総合病院 診療部長・緩和ケア室長
水谷 雅臣

演題：『緩和ケアのトピック
事例を含めて』

講師：聖隷三方原病院 副院長
緩和支援治療科
森田 達也 先生



終末期の苦痛が
なくならない時、
何が選択できるのか
苦痛緩和のための鎮静（セデーション）
森田達也



鎮静を深く知る！
併用した鎮静薬を投与する際、
十分な鎮静効果を得るために、
併用しない鎮静薬を投与することを避けよう。

続 終末期の苦痛が
なくならない時、
何が選択できるのか？
苦痛緩和のための鎮静（セデーション）
森田達也



どこまで、できるのか？
——自分なりの結論を得て、
深い議論をするために。



患者と家族にもっと届く緩和ケア
ひととりのことをやっても
苦痛が緩和しない時に



開く本
森田 達也

性”と
つける前に、
ことがまだまだあ